

—大学院音楽研究科（修士課程）の教育・研究目的—

音楽研究科修士課程は、個性を尊重し創造性を育む高度に専門的な音楽芸術の研究と教育を行い、音楽の専門的知識を生かして社会で幅広く活躍しうる優れた音楽家や研究者を育成することを目的とします。

◆アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

音楽研究科修士課程は、次のような学生を求めています。

- 1 音楽芸術の専門的で高度な研究に必要な技術と知識、強い研究意欲を持つ学生
- 2 個性と芸術的創造力にあふれる学生

◆カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

音楽研究科修士課程は、少数精鋭の高度な教育・研究環境の中で、学部で獲得した基礎力と応用力を踏まえ、学生が専門分野における高度な技術と知識を研究し、また音楽的感性を磨くとともに、次の力を身につけることを目指し、カリキュラムを編成し、実施します。

- 1 実演分野においては、自らの世界観を表すことのできる想像力と表現力
- 2 創作分野においては、自らの世界観を反映する音の構想力と第三者への伝達手法
- 3 学術研究分野においては、自ら研究上の問題を認識する思考力、またその問題解決へと向けた情報リテラシー能力及びグローバルな視点に立ちその成果を発信する能力

◆ディプロマ・ポリシー（修了認定・学位授与の方針）

音楽研究科修士課程は、修了時までには達成すべき目標を以下のとおりとします。

- 1 実演、創作、学術研究の各分野における、専門的音楽人として相応しい音楽的もしくは学術的に優れた想像力、表現力、構想力、思考力の獲得
- 2 他分野に対しても幅広い知見を有し、広く社会に向け、自らの創造的音楽観を問いかけ、グローバルな視野をもって芸術文化の発展に寄与できる能力の修得

目次

1	募集人員	1
2	出願資格	1
3	出願の流れ	2
	(1) 必要なインターネット環境.....	2
	(2) 出願の流れ.....	2
4	出願手続について	5
	(1) 出願に必要な書類等.....	5
	(2) 入学考査料の支払い方法について.....	6
	(3) 受験票.....	7
	(4) 出願上の注意.....	7
	(5) 障害等を有する入学志願者との事前相談について.....	8
5	試験日程	9
	(1) 日程.....	9
	(2) 諸注意.....	9
6	試験科目	10
	(1) 共通科目.....	10
	(2) 専門科目.....	10
	【作曲】.....	10
	【指揮】.....	10
	【ピアノ】.....	11
	【弦楽】.....	11
	ヴァイオリン.....	12
	ヴィオラ.....	12
	チェロ.....	12
	コントラバス.....	12
	【管・打楽】.....	13
	フルート.....	13
	オーボエ.....	13
	クラリネット.....	13
	ファゴット.....	13
	サクソフォン.....	13
	ホルン.....	13
	トランペット.....	13
	トロンボーン.....	13
	バス・トロンボーン.....	14
	ユーフォニアム.....	14
	チューバ.....	14
	打楽器.....	14
	ハーブ.....	14

【声 楽】	14
【音楽学】	15
【日本音楽研究】	16
7 試験場所	18
8 選抜方法	18
9 合格発表	18
10 入学手続	18
11 試験の成績照会（不合格者のみ）	18
12 個人情報の取り扱いについて	19
(1) 利用目的について	19
(2) 第三者への個人情報の提供について	19
音楽研究科の専攻細目及び担当教員	20

京都市立芸術大学大学院音楽研究科（修士課程） 学 生 募 集 要 項

1 募集人員

（標準修業年限2年）

区 分	専攻分野	専攻細目	募集人員
一 般	作曲・指揮専攻	作 曲 指 揮	3名
	器 楽 専 攻	ピ ア ノ 弦 楽 管・打楽（ハープを含む）※1	10名
	声 楽 専 攻	声 楽	5名
	音 楽 学 専 攻	音 楽 学	3名
	日本音楽研究専攻	日 本 音 楽 研 究	3名
本科留学生※2	作曲・指揮専攻 器 楽 専 攻 声 楽 専 攻 音 楽 学 専 攻 日本音楽研究専攻	作 曲 ・ 指 揮 ピアノ・弦楽・管打楽 声 楽 音 楽 学 日 本 音 楽 研 究	若干名

※1 オーケストラや室内楽等の研究、教育の発展的な充実強化のため、令和6年度からハープを新設する。

※2 本科留学生の出願資格は、原則として本学大学院音楽研究科研究留学生として6か月以上在籍する者とする。

2 出願資格 注(1)～(9)のいずれかに該当する必要があります。

- (1) 学校教育法第83条に規定する日本の大学を卒業した者及び令和6年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定（大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者及び令和6年3月31日までに学位取得見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修する

- ことにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和6年3月31日までに学位取得見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣が指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和6年3月31日までに22歳に達する者

注 出願資格(1)～(8)に該当しない者で、出願資格(9)により出願を希望する者は、出願資格認定審査の手續を要するため、必ず事前に連携推進課入試担当に申し出て、その指示を受けたうえで、7月21日(金)までに必要書類等を提出してください。

3 出願の流れ

インターネット出願システムを利用し、出願情報等の必要事項を登録のうえ、必要書類を提出期間内に簡易書留・速達郵便で郵送してください。

(1) 必要なインターネット環境

パソコン	Windows : Microsoft Edge (最新バージョン)、 GoogleChrome (最新バージョン)、Firefox (最新バージョン)
	MacOS : Safari (最新バージョン)
スマートフォン タブレット	Android : 5.0 以上 (Android Chrome 最新バージョン) iOS : 10.0 以上 (Safari 最新バージョン)

ア どのウェブブラウザでも、以下の設定を行ってください。

- ・JavaScriptを有効にする。
- ・Cookieを有効にする。

イ セキュリティソフトをインストールしている場合、インターネット出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターにお問い合わせください。

(2) 出願の流れ

<p>(1) アカウント作成 ※Post@net のアカウントをお持ちでない場合</p> <p>インターネット出願登録サイトの利用にはアカウントが必要になりますので、下記の手順でアカウントを作成してください。</p> <p>【アカウント作成の流れ】</p> <p>① 京都市立芸術大学ホームページ (https://www.kcua.ac.jp/examinee/) にアクセス。</p> <p>② 「インターネット出願」をクリックして出願ページを開きます。</p> <p>③ Post@net のログイン画面より「新規登録」ボタンをクリック。</p> <p>④ 利用規約に同意した後、メールアドレス・パスワードを入力して「登録」ボタンをクリック。</p>
--

- ⑤ 入力したメールアドレス宛てに、仮登録メールが届きます。
- ⑥ 仮登録メールの受信から 60 分以内にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。
- ⑦ ログインの際には、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。
- ⑧ 「学校一覧」から「京都市立芸術大学」を検索し、お気に入り学校の登録をしてください。
※アカウント作成の際、メールアドレスの入力が必要です。フリーメール（Gmail や Yahoo! メールなど）や携帯電話のアドレスで構いませんが、携帯メールの場合はドメイン（@kcua.ac.jp、@postanet.jp）を受信指定してください。出願登録完了時・入学考査料支払い完了時に、登録したメールアドレスに確認メールが自動送信されます。



（２） インターネット出願登録期間・方法

令和 5 年（2023 年）9 月 1 日（金）から 9 月 15 日（金）17 時 00 分まで

本学のインターネット出願登録サイトにアクセスし、出願情報等の必要事項を登録してください。

【出願登録の流れ】

- ① 留意事項の確認
- ② 入試区分の選択
- ③ 試験日・専攻・試験会場等の選択
- ④ 志願者情報（氏名・住所等）の入力
- ⑤ 出願内容の確認
- ⑥ 支払方法の選択

※志願者情報の入力・確認画面では、入力した内容（特に生年月日・電話番号・住所）に誤りがないか十分に確認してください。志願者情報の確認画面を過ぎると内容の変更ができません。

※入力する氏名は戸籍名と同一のこと。外国籍の場合は、住民票の写しに記載されている氏名と同一のこと。その他の書類についても同様とします。

※志望専攻の出願後の変更は認めません。



（３） 入学考査料 17,000 円の支払い

令和 5 年（2023 年）9 月 1 日（金）から 9 月 15 日（金）23 時 59 分 59 秒まで

インターネット出願完了後、コンビニエンスストア、クレジットカードのいずれかにより、指定された期間までに入学考査料をお支払いください。なお、お支払い後、入学考査料は一切返還しません。

【支払い方法】 コンビニエンスストアを選択した場合

支払いに必要な番号が表示されますので、必ずメモしてください。

【支払い方法】 クレジットカードを選択した場合

インターネット出願登録サイトでカード情報を入力し、決済完了すると入金完了メールが通知されます。

※入学考査料支払いの領収書は提出不要です。控えとして保管してください。

※クレジットカード支払いの場合、出願登録と同時に入学考査料の支払いが完了しますので、出願内容に誤りがないよう確認してください。

※入学考査料の支払い後に出願情報（住所・氏名・電話番号・メールアドレス等）に誤りや変更が生じた場合は、連携推進課入試担当までご連絡ください。



（４） 必要書類の印刷・送付（詳細は４ 出願手続（１） 出願に必要な書類等のとおり）

令和５年（２０２３年）９月１日（金）から９月１５日（金）まで（消印有効）※

※９月１５日（金）以前の発信局消印のある簡易書留・速達郵便に限り、期限後９月２０日（水）までに到着した場合は受理します。

- ① インターネット出願登録サイトから Web 入学志願票等の書類を印刷してください。
- ② 出願用封筒（市販の角形２号封筒（２４０mm×３３２mm））を用意し、封筒貼付用宛名シート（A４判、カラー推奨）を貼り付けてください。
※封筒貼付用宛名シートの出力ができない場合は、直接封筒に記入してください。
- ③ 印刷した Web 入学志願票等の必要書類を封筒に入れ、「簡易書留・速達」（消印有効）で郵送してください。

※Web 入学志願票等の必要書類については、入学考査料の支払い後に「出願内容の確認」から取得が可能です。支払いが完了しても状態が『決済済』に反映されていない場合は、暫く時間をおいてから再度「出願内容一覧」を確認してください。

送り先

〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町 13-6
京都市立芸術大学連携推進課入試担当



（５） 受験票印刷

必要書類の受理、入学考査料の入金を確認した後、10月下旬頃に本学から「受験票ダウンロードメール」をお送りします。インターネット出願登録サイトから受験票をダウンロードし、ご自身で印刷の上、試験当日に必ず持参してください。

※印刷時、ページの拡大・縮小はせずに A4 で印刷してください。

4 出願手続について

(1) 出願に必要な書類等

ア インターネット出願時に必要な書類

書 類	摘 要
① 顔写真データ	最近3か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向き・背景なしのもの。 ※インターネット出願登録サイトにアップロードして使用します。ファイルの形式はJPEG、容量は3MB以下のデータがアップロード可。 ※不鮮明なもの・加工されているもの・顔が切れているものは不可。 ※出願時に登録された写真データは、入学後学生証に使用しますので、ご注意ください。

イ インターネット出願登録サイトからダウンロードして大学に提出するもの

書 類	摘 要
① Web 入学志願票 及び履歴書	入学考査料の支払い後に印刷（A4判、モノクロ可）してください。 ※Web 入学志願票と履歴書は、両面印刷で提出すること。 ※海外の大学を卒業した方については、小学校から学歴を記入する必要があります。
② 演奏曲目届出用紙 ※作曲・指揮専攻（指揮）、器楽専攻、声楽専攻のみ	入学考査料の支払い後に印刷（A4判、モノクロ可）してください。 ※器楽専攻（ピアノ）及び声楽専攻の志願者は、手書きで必要事項を記入してください。
③ 封筒貼付用宛名シート	入学考査料の支払い後に印刷（A4判、カラー推奨）してください。 印刷後、各自が準備する角形2号封筒（240mm×332mm）に貼付してください。

ウ 上記イに加え、各自が準備して大学に提出するもの

書 類	摘 要
① 成績証明書（原本）	出身大学長又は学部長が作成したものを提出してください。 ※外国語で記載された書類を提出する場合は、必ず日本語訳を添付すること。出願者が訳したものでも構いません。
② 卒業証明書又は 卒業見込証明書（原本）	出願資格（2）により出願する者は、卒業証明書にかえて学位授与証明書、又は卒業見込証明書にかえて下記の①②の書類を提出してください。 ① 志願者が在籍する短期大学の専攻科、又は高等専門学校 の専攻科の修了見込証明書 ② 志願者が学士の学位の授与を申請する予定である旨の志願者が在籍する短期大学長又は高等専門学校長の証明書 ※外国語で記載された書類を提出する場合は、必ず日本語訳を添付すること。出願者が訳したものでも構いません。

③	パスポートの写し ※外国人留学生のみ	外国人留学生（本学研究留学生を含む）は、パスポート（顔写真のあるページ）の写しを提出してください。
④	戸籍謄本や運転免許証の写し等 ※該当者のみ	各種証明書等と現在の姓が異なる場合は、改姓の事実が確認できる証明書等（戸籍抄本や運転免許証の写し等）を添付すること。

※その他、各専攻における提出物については、各専攻の試験内容を確認すること。

(2) 入学考査料の支払い方法について

ア コンビニエンスストアの場合

コンビニエンスストア	手順
デイリーヤマザキ/ ヤマザキデイリーストアー	インターネット出願登録サイトの画面に表示されたオンライン決済番号をレジで知らせる
ローソン/ミニストップ	① インターネット出願登録サイトの画面に表示された「お客様番号」「確認番号」を控える ② Loppi（ロッピー）の「各種番号をお持ちの方」ボタンを押す ③ 「お客様番号」「確認番号」を入力 ④ 「申込券」を発券し、発券から 30 分以内にレジへ
セイコーマート	① インターネット出願登録サイトの画面に表示された「オンライン決済番号」を控える ② レジで「インターネット支払い」と知らせる ③ お客様側レジ操作画面に、「オンライン決済番号」を、ハイフンを除いて入力し、登録をタッチ ④ 支払内容を確認し、代金お支払い
ファミリーマート	【マルチコピー機を使用する場合】 インターネット出願登録サイトの画面に表示された「お客様番号」「確認番号」を控える ① マルチコピー機の「代金支払い／チャージ」を押す ② 「番号入力」を押す ③ 「お客様番号」「確認番号」を入力 ④ 発券された申込券を 30 分以内にレジへ 【スマホバーコード決済を使用する場合】 ※スマートフォン、タブレットのみで利用可 ① Post@net の「出願内容一覧」→「出願内容を確認」→「コンビニ情報再確認」画面から、「バーコードを表示する」を選択 ② 表示されたバーコードを 10 分以内にレジへ

セブンイレブン	<p>①「払込票」を印刷またはインターネット出願登録サイトの画面に表示された「払込票番号」を控える</p> <p>②印刷した「払込票」を渡す、またはレジで「払込票番号」を知らせる</p>
---------	---

イ クレジットカードでの支払い

インターネット出願登録サイトでカード情報を入力してください。

出願登録完了と同時に入学考査料のお支払いが完了しますので、その後の登録内容の変更はできません。

注1 支払方法の詳細は、Post@netの「学校一覧」から「京都市立芸術大学」を検索し、はじめに」ページにある「入学検定料のお支払方法について」を確認してください。

2 支払方法を選択する前に支払手続画面を終了した場合、Post@netで次のように手続を行ってください。

① Post@netの「出願内容一覧」から、京都市立芸術大学の出願登録が完了していることを確認

② 出願一覧から「出願内容を確認」ボタンをクリックして、出願内容の詳細画面を表示

③ 詳細画面下部にある「支払方法再選択」ボタンをクリックして支払手続を再開

3 コンビニエンスストアの支払いに必要な番号等を控えるのを忘れた場合、Post@netで次のように確認できます。

① Post@netの「出願内容一覧」から、京都市立芸術大学の出願登録が完了していることを確認

② 出願一覧から「出願内容を確認」ボタンをクリックして出願内容詳細画面を表示

③ 「コンビニ情報再確認」ボタンをクリックして番号等の情報を確認

4 入学考査料の支払期限を超えている出願内容については無効となりますので、手続を進めることはできません。

(3) 受験票

ア 必要書類の受理、入学考査料の入金を確認した後、10月下旬頃に本学から「受験票ダウンロードメール」をお送りします。インターネット出願登録サイトから受験票をダウンロードし、試験当日までにご自身で印刷してください。10月31日（火）までに通知が届かない場合は、連携推進課入試担当（nyushi@kcua.ac.jp）にお問い合わせください。

(4) 出願上の注意

ア インターネットでの出願に際して、志願者情報の入力・確認画面では必ず入力した内容（特に生年月日・電話番号・住所）に誤りがないか、十分に確認してください。

イ インターネット出願登録サイトからの登録だけでは出願手続完了にはなりません。入学考査料を支払った上で、必要書類を提出期間内に「簡易書留・速達」で本学に送付する必要があります。

ウ 海外在住の受験生は、DHLやEMS等、必要書類等が提出期間内に確実に届く方法で発送してください。また、出願書類等の到着予定日について、事前に連携推進課入試担当（nyushi@kcua.ac.jp）に連絡してください。

- エ 出願期間を過ぎた場合は、いかなる事情であっても受理しませんので、郵送期間を十分考慮の上、必要書類を送付してください。
- オ 官公庁その他会社等に在職中又は現在他大学の大学院に在籍中の者は、出願前に勤務先又は在籍する大学院の学長の受験許可が必要な場合がありますので、勤務先又は在籍する大学院の規程等を十分に確認のうえ出願してください。
- カ 原則、一度提出された書類は返却しません。

(5) 障害等を有する入学志願者との事前相談について

本学に入学を志願する者で、障害等（視覚障害・聴覚障害・肢体不自由・発達障害・その他）がある方は、受験上及び修学上配慮を必要とすることがありますので、出願の前にあらかじめ本学に申し出てください。

また、申し出に基づき、相談が必要となった場合は以下のとおりとします。

ア 申し出期限 令和5年（2023年）7月21日（金）まで

イ 相談の方法下記事項（ア）から（オ）を記載した申請書（様式は問いません。）に医師の診断書を添えて提出することとし、必要な場合は、本学において、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面接等を行います。（期限後に、受験上及び修学上配慮が必要になった志願者は、速やかに連絡してください。）

（ア）志望専攻 （イ）障害の種類・程度 （ウ）受験上の配慮を希望する事項

（エ）修学上の配慮を希望する事項 （オ）その他参考となる事項

5 試験日程

(1) 日程

月 日	対象専攻細目	科目	開始時間（予定）
11月10日 (金)	全専攻	ガイダンス	13:00～
		語学（共通科目）	13:15～
		音楽史（共通科目）	15:15～
11月11日 (土)	指揮	実技・口頭試問	※開始時間は、10月下旬頃にメールでお知らせします。
	ピアノ	実技	
	管・打楽 (ハープを含む)	実技	
	音楽学	語学・事前提出物・口頭試問	
11月12日 (日)	日本音楽研究	筆記試験（A・B）・口頭試問	
	作曲	和声法・小論文・口頭試問	
	弦楽	実技	
	声楽	実技	

(2) 諸注意

- ア 演奏終了後に面接を行う場合があります。
- イ 受験順については、音楽研究科にて厳正に抽選し、10月下旬頃にインターネット出願登録サイトで登録されたメールアドレス宛にお知らせします。
- ウ 共通科目については、30分以上遅刻した場合は受験資格を失います。専門科目については、原則遅刻は認めません。なお、共通科目を受験しなかった場合は、専門科目を受験する資格を失います。
- エ 試験科目のうち1科目でも受験しなかった場合は失格となり、以降の試験科目の受験資格を失います。
- オ 駐車場はありませんので、各自公共交通機関を利用してください。
- カ 入学試験当日に受験できなかった場合、追試験等の特別措置及び入学考査料の返還は行いません。
- キ 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水痘等）に罹患し治癒していない場合又は罹患した疑いがある場合は、他の受験生や監督者等への伝染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、症状により医師が伝染の恐れがないと認めた場合は、この限りではありません。

6 試験科目

(1) 共通科目

- ア 語学 英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、日本語（古典）の中から1科目を選択してください。ただし、日本語（古典）については、日本音楽研究専攻の志願者のみ選択することができます。（英和、和英、独和、和独、仏和、和仏、伊和、和伊、古語辞書持込可、電子辞書の持込可。ただし、通信機能の無いものに限る。外国人留学生（本学研究留学生を含む）は辞書について質問があれば、事前に連携推進課入試担当に問い合わせること。）（試験時間 90 分）
- イ 音楽史 西洋音楽史 ただし、音楽学専攻、日本音楽研究専攻の志願者は、西洋音楽史に代えて、日本音楽史を選択することができます。（試験時間 60 分）
（筆記用具以外持込不可。外国人留学生（本学研究留学生を含む）は、母国語 ↔ 日本語の辞書を持込可（電子辞書は不可）。）

〔参考〕過去3年間の共通科目並びに専門科目のうち作曲の小論文及び和声法、音楽学専攻及び日本音楽研究専攻の語学及び小論文の試験問題は、月曜日から金曜日（祝日を除く。）の午前9時から午後5時までの間に限り連携推進課入試担当で閲覧することができます。また、過去3年間の試験問題は、著作権法上の関係により掲載できないものを除いて、本学ホームページ（<https://www.kcua.ac.jp/>）でも掲載しています。
なお、電話・文書等による照会には一切応じません。

(2) 専門科目

作曲・指揮専攻

【作曲】

- ア 作品提出：自作品（楽譜）を2曲以上提出してください。
令和5年11月7日（火）必着のこと。
提出作品の演奏 CD・DVD等を添えて楽譜と共に提出しても構いません。
提出物は返却しません。作品はコピーを提出してください。
- イ 小論文：当日与えられる課題により小論文を書いてください。（筆記用具以外持込不可。外国人留学生（本学研究留学生を含む）は、辞書を持込可（電子辞書は不可）。）（試験時間 120 分）
- ウ 和声法：当日与えられた課題に和声を付け4声体とします。（試験時間 120 分）
（京都市立芸術大学音楽学部作曲専攻の卒業生又は卒業見込の者は免除します。）
- エ 口頭試問

【指揮】

- ア 指揮実技
- ① J. Strauss : Die Fledermaus Overtüre (こうもり 序曲)
 - ② W.A. Mozart : Symphony Nr 38 D-Dur K504 Praha (交響曲第38番ニ長調 K504 プラハ 全楽章)
 - ③ A. Dvořák : Symphony Nr 7 d-Moll Op 70 (交響曲第7番ニ短調作品 70 全楽章)

④ I. Stravinsky : Le Sacre du printemps (春の祭典 全曲)

演奏箇所は当日試験会場で指示します。演奏は二台ピアノによって行われます。

イ ピアノによる弾き歌い

① W.A. Mozart : 歌劇「魔笛」より第1幕8曲目

タミーノと弁者の場面のレチタティーヴォを歌唱して下さい。ドイツ語での歌唱とします。

② W.A. Mozart : 歌劇「フィガロの結婚」より第2幕 フィナーレ冒頭

イタリア語での歌唱とします。

ウ ① ピアノによる総譜視奏

L.v. Beethoven の全交響曲 1～9 番の緩徐楽章の中から、演奏箇所を当日試験会場で指示します。

② ピアノ演奏 (自由曲) 約 10 分以内

③ ピアノなど鍵盤楽器以外の任意の楽器演奏又は声楽の演奏 (自由曲・声楽を除き全て無伴奏)

ただし、打楽器の場合はスネアドラム、マリンバ、ティンパニーのいずれかとし、本学で用意する楽器を使用すること。なお、声楽の伴奏者は本学で用意する。

◎演奏曲目届出用紙〔作曲・指揮専攻(指揮)〕を提出すること。

※声楽選択者の伴奏用楽譜について

声楽を選択する場合、伴奏用楽譜を出願の際 1 曲につき 2 部ずつ提出すること。

・ 1 ページの大きさは A4 判とし、各ページが全開するよう横一連に綴じること。

・ 表紙には曲名、調、氏名を明記すること (表紙の右上部分には何も書かないこと)。

・ 出願書類に同封のうえ、出願期間中に簡易書留・速達で郵送すること。

エ 口頭試問

器楽専攻

【ピアノ】

45 分程度の自由選択による独奏曲のプログラムを用意してください。(エディションは自由) ただし、D. Scarlatti のソナタ 嬰ハ短調 K247/L256 (cis-moll) と、高度な演奏技術を要する練習曲 1 曲と、J. Haydn 又は W.A. Mozart 又は L.v. Beethoven 又は M. Clementi のソナタ 1 曲 (全楽章) を含むものとします。

ピアノ注意事項

- ・ 暗譜演奏のこと。
- ・ 反復はしないこと (8 小節以内の箇所は任意とする)。
- ・ 時間の都合により曲目の一部を省略させることがあります。
- ・ 曲目の演奏順は指定される場合があります。
- ・ 演奏曲目届出用紙〔器楽専攻〕に手書きで作曲者名・曲名・演奏時間を記入すること。

【弦 楽】

弦楽共通注意事項

- ・ 暗譜演奏のこと。
- ・ 反復はしないこと。
- ・ 時間の都合により曲目の一部を省略させることがあります。

・伴奏はピアノによることとし、伴奏者を同伴すること。伴奏者の氏名をインターネット出願登録サイトに入力すること。

(11月12日(日)は弦楽専攻と声楽専攻の各専門科目の試験が同日に行われるので、伴奏者の依頼にあたっては十分注意すること。また、試験当日に伴奏者との練習が必要な場合、複数の受験生が1人の伴奏者に伴奏を依頼すると、伴奏付きでの練習時間が十分に確保できない場合があるので、注意すること。)

・演奏曲目届出用紙〔器楽専攻〕を提出すること。

ヴァイオリン

ア 下記の中、いずれか1曲を選択し、演奏してください。

- ① J. S. Bach : Sonata for solo violin 第1番 ト短調 BWV 1001 より第1、2楽章
- ② J. S. Bach : Sonata for solo violin 第2番 イ短調 BWV 1003 より第1、2楽章
- ③ J. S. Bach : Sonata for solo violin 第3番 ハ長調 BWV 1005 より第1、2楽章
- ④ J. S. Bach : Partita for solo violin 第2番 ニ短調 BWV 1004 より Ciaccona

イ Beethoven 以降からロマン派・近現代におけるスタンダードな協奏曲の第1楽章を演奏してください(カデンツァは任意のものとする)。

ヴィオラ

ア 下記の中、いずれか1曲を選択し、演奏してください。

- ① M. Reger : Suite for solo viola Op.131d より第1番 ト短調
- ② M. Reger : Suite for solo viola Op.131d より第2番 ニ長調
- ③ M. Reger : Suite for solo viola Op.131d より第3番 ホ短調

イ 下記の中、いずれか1曲を選択し、演奏してください。

- ① B. Bartók : Concerto Sz120 より第1楽章(エディションは自由)
- ② W. Walton : Concerto より第1楽章
- ③ P. Hindemith : Der Schwanendreher より第1楽章

チェロ

ア 下記の中、いずれか1曲を選択し Prélude、Sarabande、Gigue を演奏してください。(エディションは自由)

- ① J. S. Bach : Suite for violoncello solo 第4番 変ホ長調 BWV 1010
- ② J. S. Bach : Suite for violoncello solo 第5番 ハ短調 BWV 1011
- ③ J. S. Bach : Suite for violoncello solo 第6番 ニ長調 BWV 1012

イ 下記の中、いずれか1曲を選択し、演奏してください。(エディションは自由)

- ① A. Dvořák : Concerto Op.104 より第1楽章又は第3楽章
- ② E. Elgar : Concerto Op.85 より第1、2楽章
- ③ J. Haydn : Concerto 第2番 Hob. VIIb-2 より第1楽章(カデンツァは任意のものとする。)
- ④ R. Schumann : Concerto Op.129 より第1楽章
- ⑤ P. Tchaikovsky : ロココ風の主題による変奏曲 Op.33 より全曲(主題はくり返すこと。)

コントラバス

下記の中、いずれか1曲を選択し演奏してください。

- ① S. Koussevitzky : Concerto Op.3 (カデンツァ不要)
- ② J. B. Vanhal : Concerto ニ長調(カデンツァは H. Gruber 版)
- ③ G. Bottesini : Concerto 第2番 ロ短調(任意のカデンツァ)

楽器を持参できない場合は、本学で用意しますので、楽器を持参するか否かをインターネット出願登録サイトに入力してください。

【管・打楽】

管・打楽共通注意事項

- ・暗譜演奏のこと。
- ・反復はしないこと。
- ・時間の都合により曲の一部を省略させることがあります。
- ・伴奏はピアノによることとし、伴奏者を同伴すること（ハーブを除く）。伴奏者の氏名をインターネット出願登録サイトに入力すること。

(11月11日(土)はピアノ専攻と管・打楽専攻の各専門科目の試験が同日に行われるので、伴奏者の依頼にあたっては十分注意すること。また、試験当日に伴奏者との練習が必要な場合、複数の受験生が1人の伴奏者に依頼すると、伴奏付きでの練習時間が十分に確保できない場合があるので、注意すること。)

- ・演奏終了後、面接を行います。

◎演奏曲目届出用紙〔器楽専攻〕を提出すること。

フルート

- ア W.A. Mozart : Concerto ト長調 KV 285c (旧 KV 313)
- イ 自由曲 1 曲

オーボエ

- ア W.A. Mozart : Concerto ハ長調 KV 285d (旧 KV 314)
- イ 自由曲 1 曲

クラリネット

- ア W.A. Mozart : Concerto イ長調 KV 622
- イ 自由曲 1 曲

ファゴット

- ア W.A. Mozart : Concerto 変口長調 KV 186e (旧 KV 191)
- イ 自由曲 1 曲

サクソフォン

- ア J. Ibert : Concertino da camera pour saxophone alto et onze instruments
- イ 自由曲 1 曲

ホルン

- ア W.A. Mozart : Concerto 第4番 変ホ長調 KV 495
- イ 自由曲 1 曲

トランペット

- ア J. Haydn : Concerto 変ホ長調
- イ 自由曲 1 曲

トロンボーン

- ア F. David : Concertino 変ホ長調 Op.4
- イ 自由曲 1 曲

バス・トロンボーン

- ア F. David : Concertino 変口長調 Op.4
- イ 自由曲 1 曲

ユーフォニアム

- ア J. Horovitz : Euphonium Concerto
- イ 自由曲 1 曲

チューバ

- ア V. Williams : Concerto
- イ 自由曲 1 曲

打楽器

- ア J. S. Bach の作品の中から任意の 1 曲を鍵盤打楽器独奏のために編曲して演奏してください。(楽譜提出の必要はありません。)
 - イ 小太鼓又はティンパニーのための任意の独奏曲
 - ウ 自由曲 1 曲
- (原則として本学の所有する楽器は当日貸与します。使用する打楽器名(鍵盤打楽器を含む)をインターネット出願登録サイトに入力してください。持参する楽器がある場合は、出願の際に連携推進課入試担当まで申し出て、搬入・搬出方法について本学と協議してください。)

ハープ

- ア G. F. Händel : Harp Concerto 変口長調 Op.4-6
 - イ 自由曲 1 曲
- ・アの版の選択は任意。カデンツァあり(未発表のものも可)。
 - ・ア～イは無伴奏で演奏すること。
 - ・当日は本学の所有する楽器を使用すること(メーカー:Salvi モデル:Arianna)。
 - ・試験前に楽器に慣れるための時間を設ける。なお、試験前のチューニングは本学で行う。

声乐専攻

【声乐】

下記の条件を満たした 20 分から 22 分までのプログラムを用意してください。

- ① 歌曲とアリア(オペラアリア、コンサートアリア、宗教曲のアリアを含む。)で構成されていること。
- ② オペラアリアを必ず含むこと。
- ③ 異なった時代の 2 人以上の作曲家の作品で構成されていること。
- ④ 2 ヶ国語以上で構成されていること。
- ⑤ W.A. Mozart の作品を含んでいること。

声乐注意事項

- ・原語演奏のこと。
(ただし、原語以外でも歌われることが通例になっている曲はこの限りではない。)
- ・オペラアリアは、原調で演奏のこと。
(ただし、習慣として原調以外でも歌われる曲はこの限りではない。)
- ・暗譜演奏のこと。

- ・有節歌曲及びアリアについての通例的な省略は自由とする。
- ・反復は自由とする。
- ・当日、演奏時間及び曲目の指定をすることがあります。
- ・伴奏はピアノによることとし、伴奏者を同伴すること。伴奏者の氏名をインターネット出願登録サイトに入力すること。

(11月12日(日)は声楽専攻と弦楽専攻の各専門科目の試験が同日に行われるので、伴奏者の依頼にあたっては十分注意すること。また、試験当日に伴奏者との練習が必要な場合、複数の受験生が1人の伴奏者に伴奏を依頼すると、伴奏付きでの練習時間が十分に確保できない場合があるので、注意すること。)

- ◎演奏曲目届出用紙〔声楽専攻用〕に、演奏曲目(原題と邦題の両方を必ず記入すること)
(アリアの場合、オペラ、宗教曲等の題名を必ず記載すること)と各曲の正確な所要時間及び合計時間(何分何秒)を記入すること。なお、用紙が不足する場合は、様式をコピーして記入すること。

音楽学専攻

【音楽学】

ア 語学

- ①次の専門分野を希望する者は英語を選択してください。

演奏科学、音楽心理学、民族音楽学、音楽人類学、ポピュラー音楽論。(英和、和英辞書持込可、電子辞書の持込可。ただし、通信機能の無いものに限ります。)(試験時間90分)

- ②西洋音楽史を希望する者はドイツ語、フランス語のいずれかを選択してください。(ただし共通科目の語学において英語以外の語学を選んだ者は英語を選択してください。)

(独和、和独、仏和、和仏辞書持込可、電子辞書の持込可。ただし、通信機能の無いものに限ります。)(試験時間90分)

イ 事前提出物(自身の研究に関する日本語の課題レポート)

下記の①、②の課題について、指定された様式にまとめ、期限内に提出してください(解答は日本語で行うこと)。

課題①これまであなたが関心を持ってきた研究分野及びあなたが実際に勉強あるいは研究してきた内容を、詳しく説明しなさい。

課題②あなたが大学院で研究したいと考えているテーマについて、

- (1) 関心を持った動機
- (2) 先行研究との関係
- (3) 修士課程における具体的な研究の手法と手順
- (4) 期待できる研究成果

などについて、詳しく説明しなさい。

ウ 口頭試問: 事前に提出された課題についての質疑を中心に行う。

事前提出物に関する注意事項

様式: A4サイズ(原稿の向きは縦、文字は横書き。上下左右に余白3cm程度を設定すること。)、明朝体、11ポイント、40字×30行、PDF形式(手書きで作成

せず、パソコン等を使用すること)、英数字の字体は自由。

課題①、②を一つの PDF ファイルにまとめ、提出すること。

文字数：①1,000～1,200 字程度 (図表、譜例、注、参考文献は字数に含まない)

②1,600～2,000 字程度 (図表、譜例、注、参考文献は字数に含まない)

PDF ファイルの提出方法

- ・ Dropbox のファイルリクエスト機能により提出すること。

PDF ファイルをアップロードするためのリンクを、令和 5 年 9 月 15 日 (金) 以降に出願時に登録しているメールアドレスに送付します。

メールで送付したリンクを開くとアップロード画面に移るので、提出したい PDF ファイルを選択してアップロードしてください。

なお、PDF ファイルのアップロードにあたり、Dropbox のアカウントを作成したり、アプリをインストールしたりする必要はありません。

メールが 9 月 22 日 (金) までに届かない場合は、連携推進課入試担当 (nyushi@kcu.a.ac.jp) に問い合わせること。

- ・ PDF ファイルのタイトルは、「事前提出物.受験者氏名」とすること。

(例) 事前提出物.芸大和音

- ・ PDF ファイルの提出期限は、令和 5 年 10 月 20 日 (金) 18 時 00 分 00 秒とする。

(特別な事情がなく、上記期限までに PDF ファイルのアップロードがなかった場合は、受験を認めません。)

- ・ インターネット出願時に登録したメールアドレスで「@kcu.a.ac.jp」のドメインからのメールを受信できるように設定すること。
- ・ 可能であれば、キャリアメール (NTT ドコモ、ソフトバンク、au 等) 以外のメールアドレスを使用することが望ましい。
- ・ Dropbox の利用方法に関する問い合わせには一切応じません。

日本音楽研究専攻

【日本音楽研究】

ア 筆記試験 A (専門語学または専門史学)

下記①～⑥から 1 科目を出願時に選択してください。

なお、科目ごとに認められた辞書の持込可 (電子辞書は通信機能及び字体解析機能の無いものに限り、) (試験時間 90 分 (①～⑥共通))

- ① 英語 (伝統音楽・伝統芸能に関連する英作文を中心に出题します)

※英和、和英辞書、電子辞書持込可

- ② 日本語古文 (活字による古典の文章読解を中心に出题します)

※古語辞書、電子辞書持込可

- ③ 古文書くずし字 (くずし字で書かれた古文書の読解を中心に出题します)

※くずし字辞典、古語辞書、電子辞書持込可

- ④ 漢文 (活字による漢文の文章読解、読み下し等を中心に出题します)

※漢和辞書、電子辞書持込可

- ⑤ 日本音楽史 (音楽・芸能に関する論述問題)

⑥ 日本語現代文（日本語の現代文の読解中心に出題します）

※外国人留学生（本学研究留学生を含む）のみ選択可能

※母国語 ↔ 日本語の辞書、電子辞書持込可

イ 筆記試験 B（小論文）

当日与えられる課題により日本語で小論文を書くこと。（筆記用具以外持込不可。ただし、外国人留学生（本学研究留学生を含む）は辞書（電子辞書含む）持込可。電子辞書の場合は通信機能の無いものに限ります。）（試験時間 90 分）

ウ 口頭試問

志望動機、入学後の研究計画などを中心に質問します。自身の執筆論著、自身の研究に関する楽譜や書籍や自身の楽器を持ち込んで、応答の際必要に応じて提示、あるいは演奏することができます。

7 試験場所

京都市立芸術大学（京都市下京区下之町 57-1）

注 試験場への略図、交通機関については、裏表紙を参照してください。

8 選抜方法

- (1) 作曲・指揮専攻、器楽専攻、声楽専攻は、実技の能力を重視すると共に、共通科目、面接及び成績証明書等を考慮して総合的に判定します。
- (2) 音楽学専攻、日本音楽研究専攻は、専門科目、共通科目、面接及び成績証明書等を考慮して総合的に判定します。

9 合格発表

11月15日（水）の午前11時（予定）から約1週間、本学ホームページで合格者の受験番号を掲載します。また、合格者には文書で通知します。この合格通知の発送をもって正式なものとし、電話等による問い合わせには、一切応じません。

10 入学手続

入学時に必要な納付金及び提出書類等については、合格通知と同時に合格者に通知します。本学の入学手続に際し必要なものは次のとおりです。

- (1) 入学料
- | | |
|-------|-----------|
| 市内出身者 | 282,000 円 |
| 市外出身者 | 482,000 円 |

注 「市内出身者」とは、入学前年の4月1日以前から引き続き京都市内に居住し、住民票の写しにより証明される者

(2) 誓約書

(3) 納付金

- | | |
|---------------|---------------|
| 学生教育研究災害傷害保険料 | 1,750 円（2年間分） |
| 学研災付帯賠償責任保険料 | 680 円（2年間分） |

(4) その他

- | | | |
|----------------|----------|------------------|
| 音楽教育後援会費（2年間分） | 50,000 円 | ※留学生は払込不要 |
| 真声会（同窓会）入会金 | 15,000 円 | ※本学卒業生及び留学生は払込不要 |

〔参考〕授業料 年額 535,800 円（前・後期に分割納入することができます。）

注 上記の入学料及び授業料は令和5年度入学者の場合であり、料金の改定があった場合は合格者に通知します。

11 試験の成績照会（不合格者のみ）

試験結果（不合格理由）の通知を希望する者は、封筒の表面に「不合格理由開示請求」と記載、裏面に受験番号、専攻、氏名を明記し、**本学受験票（原本）及び返信用封筒**（長形3号の封筒に宛先を記入、84円切手貼付）を同封のうえ、令和5年11月20日（月）から12月22日（金）までの間に連携推進課入試担当まで郵送又は持参により請求してください。

なお、電話・文書等での問い合わせには応じません。回答内容は、合格基準を満たさなかった項目にチェック印（✓）を入れたものとなります（期限後の照会には応じません）。

12 個人情報の取り扱いについて

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律（以下「個人情報保護法」という。）に基づき本学が入学選抜を通じて取得した個人情報の利用については、入学選抜に係わる業務のほか、次のとおりです。

(1) 利用目的について

- ア 合格者の住所・氏名等の個人情報を入学手続に係わる業務で利用します。
- イ 入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学後の学籍管理等の修学に係わる業務並びに健康診断等の保健管理に係わる業務で利用します。
- ウ 入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学料並びに授業料徴収等の納付金管理に係わる業務で利用します。
- エ 入学選抜で取得した成績等の個人情報を1年次における授業料減免及び奨学生選考等の修学支援に係わる業務で利用します。
- オ 入学選抜で取得した成績等の個人情報を個人が特定できない形で統計処理等の付随する業務及び入学案内業務並びに本学における入学選抜に関する調査研究で利用します。

(2) 第三者への個人情報の提供について

本学が取得した個人情報は、「個人情報保護法」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。ただし、次の場合必要最低限の情報を提供することがあります。

- ア 上記（1）ア～オの個人情報を取り扱う業務を、個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結したうえで、外部の事業者に委託する場合
- イ 本学の教育後援会、同窓会に情報提供する場合（合格者のみ）

音楽研究科の専攻細目及び担当教員

職名については令和5年（2023年）6月1日現在

※印は令和7年（2025年）3月末に退職予定の教員を示す

専攻	専攻細目	職名	担当教員名
作曲専攻・指揮専攻	作曲	教授 准教授 准教授	岡田 加津子 中村 典子 酒井 健治
	指揮	教授	阪 哲 朗
器楽専攻	ピアノ	教授 教授 教授 准教授 講師	※砂 原 悟 上 野 真 三 船 優 子 田 村 響 高 木 竜 馬
	弦 楽	教授 准教授 准教授	豊 嶋 泰 嗣（ヴァイオリン、ヴィオラ） 向 山 佳 絵 子（チェロ） 戸 上 眞 里（ヴァイオリン）
	管・打楽	教授 講師	村 上 哲（ホルン） 森 本 瑞 生（打楽器） （着 任 予 定）
声乐専攻	声 楽	教授 准教授 准教授 准教授	久 保 和 範（バリトン） 北 村 敏 則（テノール） 日 紫 喜 恵 美（ソプラノ） 上 野 洋 子（ソプラノ） （着 任 予 定）
音楽学専攻	音 楽 学	教授 教授 教授 講師	太 田 峰 夫（西洋音楽史） 池 上 健 一 郎（西洋音楽史） 川 端 美 都 子（民族音楽学） 正 田 悠（演奏科学、音楽心理学）
日本音楽研究専攻	日本音楽研究	教授 教授 准教授	藤 田 隆 則（民族音楽学） 竹 内 有 一（日本音楽史） 田 鍬 智 志（音楽史学）

試験会場

京都市立芸術大学(京都市下京区下之町 57-1)

試験会場へのアクセス



●JR・地下鉄・近鉄電車

JR(京都線・琵琶湖線・嵯峨野線・奈良線)、地下鉄烏丸線、近鉄京都線
京都駅から徒歩約6分(A棟まで)

●京都市バス

4・南5・16・17・81・205 系統
塩小路高倉から下車すぐ(A棟まで)
※バス停の名称は変更されることがあります。

●京阪本線

七条駅から徒歩約6分(I棟まで)

注 交通機関の利用については、路線及びダイヤの変更に留意するとともに、周辺の交通事情等を事前に把握し、試験当日、指定の時刻に遅れることのないよう注意してください。

令和5年(2023年)7月

京都市立芸術大学 連携推進課 入試担当

E-mail: nyushi@kcua.ac.jp

公式HP: <https://www.kcua.ac.jp>

